

Ⓑ

3

小 論 文

時 間 120 分

————— 注 意 事 項 —————

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはならない。
2. この問題冊子は 10 ページである。印刷不鮮明の箇所などがある場合には、
監督者に申し出ること。
3. 解答用紙の指定欄に必ず受験番号を記入すること。
4. 解答はすべて別紙の解答用紙に横書きで記入すること。
5. 解答用紙の評点欄には何も記入しないこと。
6. 解答用紙は持ち帰らないこと。

<資料>は、野村恭代『施設コンフリクト 対立から合意形成へのマネジメント』（幻冬舎、2018年）の一部である。資料を読んで、下記の設問に答えなさい。

- (1) 下線部①「新しい秩序を作り出す機能」とはどのような機能か。説明しなさい。
(1行20字詰め、10行以内)
- (2) 下線部②「もっと複雑な背景」とはどのようなことか。説明しなさい。
(1行20字詰め、20行以内)
- (3) 下線部③について、公共施設に対する施設コンフリクトの特徴を、資料で挙げられている他の施設との異同を指摘しながら説明しなさい。
(1行20字詰め、30行以内)

(注意)

解答にあたっては、解答用紙の1マスに1字を使い、句読点、引用符、括弧などはいずれも1字として扱うこと。ただし、算用数字およびアルファベットは1マス2字とする。書き出しおよび行を改めたときには、1マス空けること。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

令和3年度入学試験 小論文「出題意図」

(入試情報公開用)

行政政策学類 一般選抜 前期日程

本問は、野村恭代『施設コンフリクト 対立から合意形成へのマネジメント』（幻冬舎、2018年）の一部を資料として用い、その趣旨を要約させることを通して、文章の論旨を正確に把握する読解力および理解力、並びに、把握した内容を的確に要約する論述力を問うものである。

本資料は、様々な施設の建設にあたって、施設の近隣に居住する住民らと施設との間で発生する対立、いわゆる「施設コンフリクト」について、その発生と収束の過程を社会科学の知見に即して論じたものである。資料では、「施設コンフリクト」という受験者にとって耳慣れないとは言え、具体的にイメージしやすい事象について、比較的平易な日本語で論じられている。しかしながら、一見読みやすく映る文章であっても、筆者の主張を理解するには、文章の論旨を丁寧に追うことが不可欠である。その点で、本問は「予断を持たずに他者の主張を丁寧に把握する」という、社会の様々な資料や事象を読み解き、説明する際に不可欠な基本的学習態度を問うことも意図している。

設問(1)では、コンフリクトが有する「新しい秩序を創り出す機能」を論旨に沿って的確に説明させることを意図している。(2)では、障害者施設へのコンフリクトをもたらす背景要因の複雑さに関する論旨を把握し、論理的に説明させることを意図している。(3)では、公共施設へのコンフリクトの特徴を問うことを通して、資料の内容全体を的確に把握し、問題文に即して説得的に論述させることを意図している。